

開倫塾 塾長 林明夫

Q：夏休みに毎日やったほうがよいことは何ですか。

A：皆様にお勧めしたいことが、3つあります。

第一は、新聞を毎日読むことです。新聞を、一面からなめるように毎日読みましょう。今、地域や日本、世界で何が起きているかがよくわかります。興味がある記事は、切り取ってスクラップブックに張り付け、自分の意見を書き込みましょう。自分で考える力、批判的思考能力が身につきますよ。

第二は、本を毎日読むことです。夏休みこそ、これぞという本を、腰を落ち着けてじっくりと読み込みましょう。本を読み、気に入った文章は、書き抜き読書ノートに書き写し、繰り返し読み返しましょう。本格的な読書は、思慮深さを育てます。

第三は、わからないことばがあつたら、気持ちが悪いと想着て、辞書で調べること。調べたことは、ノートやカードに書き写し、繰り返し読み直して覚えてしまいましょう。ことばは力です。語彙力を身につけましょう。

Q：夏休み中に、勉強のために出かけたほうがよいところはありますか。

A：3か所あります。

第一は、美術館や博物館です。市や町、県の多くの美術館や博物館では、夏休みの展示をしています。解説付きのプログラムもたくさん用意されていますので、おすすめです。

第二は、コンサートホールです。市や町、県の文化会館などで催される、音楽や舞踊のコンサートに出かけ、日本や世界の芸術を直接鑑賞しましょう。

第三は、小旅行です。保護者の皆様のお許しを得て、無理のない日帰りのスケジュールで、行ってみたいところを訪問するのも素晴らしい勉強です。ただし、町の繁華街をうろうろするのは、おすすめしません。

Q：1学期の復習はどうしたらよいのですか。

A：全教科、学校の授業のノート整理をすることがおすすめです。授業を思い出し、教科書を読みながら、ノート整理をしましょう。

Q：2学期の予習はどうしたらよいのですか。

A：教科を絞って、教科書の大切なところをノートに書き写す「サブノート」がおすすめです。数学は、ノートに問題を解くことです。

Q：受験生は、この夏、どうしたらよいのですか。

A：今回、ここに書いたことすべては、大事な受験勉強です。すべて実行しましょうね。あとは、受験生としての自覚を持ち、希望校合格に向けてひたすら机に向かうのみです。自分の未来は自分で切り開く。がんばりましょう。

2017年7月7日(金) 6時34分